

「第41回伝統的工芸品月間国民会議全国大会・石川大会」開催業務委託
公募型プロポーザル実施要領

1 目的

第41回伝統的工芸品月間国民会議全国大会を本県で開催するにあたり、県民の伝統的工芸品に対する理解と関心を高め、伝統的工芸品産業の一層の発展を図るとともに、地域の観光と物産の振興を図るものとするため、本大会を円滑かつ効率的に実施し、提案者の実施能力や提案内容を総合的に判断し受託者を決定することを目的に、プロポーザルを実施する。

2 委託業務の概要

(1) 業務名

「第41回伝統的工芸品月間国民会議全国大会・石川大会」開催業務

(2) 業務内容

別紙「仕様書」のとおり

(3) 期間

契約締結日から令和7年3月31日（月）までとする。

(4) 委託費用

27,600千円（消費税及び地方消費税の額を含む。）以内

3 参加資格

(1) 単独企業による参加

参加者は、以下の条件をすべて満たしていること

- ① 石川県内に本社、支社または営業所を有する法人であること
- ② 応募時点で、石川県競争入札参加者資格（物品の部）のうち分類番号24（企画展示広告・映画・室内デザイン類）の資格を有する者であること
- ③ 同種のイベントにおいて、会場設営業務等の企画・運営を実施した実績があること
- ④ 地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4の規定に該当しない者であること
- ⑤ 石川県から競争入札の指名停止または見積合わせへの参加排除を受けて、参加申込書及び企画提案書受付期間において、指名停止または参加排除期間中にある者でないこと
- ⑥ 参加申込書及び企画提案書受付期間において、会社更生法（平成14年法律第154号）第17条の規定に基づく更生手続開始の申立て、民事再生法（平成11年法律第225号）第21条の規定に基づく民事再生手続開始の申立て又は破産法（平成16年法律第75号）に基づく破産手続開始の申立てがなされていない者であること（ただし、会社更生法に基づく更正手続開始、又は民事再生法に基づく再生手続開始の決定を受けている者は、申立てがなされていないもの

とみなす)

⑦ 次のアからオまでのいずれにも該当しない者であること

- ア 役員等（個人である場合にはその者を、法人である場合にはその役員又はその支店若しくは常時契約を締結する事務所を代表する者をいう。以下、同じ。）が暴力団員（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成23法律第77号）第2条第6号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。）である者
- イ 暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第2条第2号に規定する暴力団をいう。以下同じ。）又は暴力団員が経営に実質的に関与している者
- ウ 役員等が自己、自社若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもって、暴力団又は暴力団員の利用等をしている者
- エ 役員等が、暴力団又は暴力団員に対して資金等を供給し、又は便宜を供与するなど、直接的又は積極的に暴力団の維持運営に協力し、又は関与している者
- オ 役員等が暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有している者

⑧ 石川県の納税義務を有する者にあつては、当該県税全般について、未納がない者であること

(2) 共同企業体による参加

参加者は、以下の条件をすべて満たしていること

- ① 構成員のいずれかが上記(1)の①から③の条件を満たすこと
- ② すべての構成員が上記(1)の④から⑧の全ての条件を満たすこと
- ③ 各構成員が、本プロポーザルに関して他の共同企業体の構成員となっていないこと

4 業務の実施方法

業務実施にあたっては、業務委託仕様書に基づいて行うこととするが、より効果的に実施するための企画提案を行うこと。

5 大会の概要

(1) 全国事業に関わる催事

① 記念式典開催

日 時 令和6年11月7日（木）14：00～16：00（予定）

会 場 小松市團十郎芸術劇場うらら（大ホール及び小ホール）

内 容 功労者大臣表彰、大会宣言の発表など

② 全国伝統工芸士大会懇親会

日 時 令和6年11月7日（木）18：30～（予定）

会 場 山代温泉みやびの宿加賀百万石

内 容 懇親会、アトラクション等

(2) 石川の工芸と食の魅力発信事業

①合同開会式

日 時 令和6年11月8日(金) 9:30~10:00 (予定)

会 場 石川県政記念しいのき迎賓館

内 容 オープニングセレモニー等

②伝統的工芸品の展示販売、実演、制作体験会

日 時 令和6年11月8日(金)~10日(日)

会 場 石川県政記念しいのき迎賓館(展示・販売)

石川県立歴史博物館(実演・体験)

内 容 伝統的工芸品の展示販売、実演、制作体験会等

③伝統工芸ステージイベント

日 時 令和6年11月8日(金)~10日(日)

会 場 石川県政記念しいのき迎賓館

概 要 ステージイベントの開催

④次世代向け作品の展示・販売

日 時 令和6年11月8日(金)~10日(日)

会 場 石川県政記念しいのき迎賓館(調整中)

概 要 九谷焼技術研修所、山中漆器産業技術センター、輪島漆芸技術研修所の卒業生等によるアニメキャラクターとコラボした作品等の展示・販売

⑤伝統工芸シンポジウム

日 時 令和6年11月中

会 場 金沢市(2回)、能美市(1回)

概 要 テーマ(①後継者の育成、②海外販路開拓、③今後の伝統工芸産業の在り方の検討)ごとに計3回シンポジウムを開催

⑥工芸の文化人を招いた食談義

日 時 令和6年11月

会 場 金沢市(2回)、加賀市(1回)、小松市(1回)、能美市(1回)

概 要 工芸の文化人を招いた食談義の開催

⑦加賀料理盛り付け教室

日 時 令和6年11月

会 場 金沢勤労者プラザ(5回)

概 要 工芸品を使った加賀料理の盛り付け教室

⑧企画展「工芸と茶道」

日 時 令和6年11月8日(金)~10日(日)

会 場 金沢市内

概 要 本県ゆかりの茶人によるギャラリートーク、お茶席、茶道具の展示

等

6 企画提案事項

(1) 全国事業に関わる催事

①記念式典開催に関わる業務

- 会場レイアウト等について具体的に企画提案すること。
 - ・ 大ホールのステージ中央に演台及びマイク、その両側に来賓及び主催者席（2列を想定）、ステージ脇に司会用演台及びスタンドマイクを配置すること。
 - ・ 大ホールとVIP用控室（5部屋程度を想定）の導線を具体的に示すこと。
 - ・ 会場入口、ステージ上横一文字及び場内各種案内看板のデザイン及び配置図等について具体的に企画提案すること。
 - ・ 最大1,000名規模の参加者を想定して、大ホールと小ホールの両方を使用するものとする。
 - ・ ロビー等の会場入り口付近に幅1.8mの机を7～8台設置した受付スペースを確保すること。
 - ・ 小松空港及び小松駅を利用して会場入りする県外参加者の導線上に設置する案内看板等のデザインや配置計画等を具体的に示すこと。
 - ・ 進行スタッフ（司会及び表彰式介添え）の人選について具体案を示すこと。
 - ・ 式典参加者用に配付する手提げ袋のデザイン等を具体的に示すこと。

②全国伝統工芸士大会懇親会

- 懇親会におけるステージ余興出演者の提案を行うこと
 - ・ 提案するステージ余興出演者を選出した理由・コンセプト等を記載すること。

(2) 石川の工芸と食の魅力発信事業

①合同開会式に関わる業務

- 会場レイアウト、アトラクション内容等について具体的に企画提案すること。
 - ・ テープカット時に15名程度が横一列に並ぶことを想定すること。
 - ・ 客席は100名程度収容可能なものとする。
 - ・ 石川の文化を代表するようなアトラクション内容を考案すること。
 - ・ 式典参加者の導線（入場時、式典後等）を具体的に示すこと。
 - ・ VIP（5名程度）用待機スペースを明示すること。
 - ・ 雨天時の対応も提案すること。

②-1石川県指定伝統的工芸品・希少伝統的工芸品の展示・販売に関わる業務

- 会場レイアウト等について具体的に企画提案すること。
 - ・ 本県の伝統工芸の魅力を来場者に対して効果的にPRするための会場レイアウト及び空間演出、展示方法等を具体的に考案すること。

- ②ー 2 石川県指定伝統的工芸品・希少伝統的工芸品の実演・体験に関わる業務
 - 実演スペース及び製作体験スペースのレイアウトについて具体的に企画提案すること。
 - ・ 本県の伝統的工芸品に直接触れ合う機会として、大人から子どもまで楽しめる製作体験内容を具体的に企画提案すること。
- ③伝統工芸ステージイベントに関わる業務
 - 出演者等、イベント内容について伝統的工芸品を活用したものとなるよう具体的に企画提案すること。
 - ・ 児童生徒の出演など来場者数の増に寄与するようなイベント内容を具体的に考案すること。
- ④次世代向け作品の展示・販売に関わる業務
 - 会場レイアウト等について具体的に企画提案すること。
 - ・ 本県の伝統工芸の裾野の広さを効果的にPRするための会場レイアウト及び空間演出、展示方法等を具体的に考案すること。
- ⑤伝統工芸シンポジウムに関わる業務
 - 登壇者及び実施会場のレイアウト等について具体的に企画提案すること。
 - ・ 登壇者については、テーマ案（①後継者の確保・育成、②海外販路開拓、③今後の伝統工芸産業のあり方の検討）に沿った登壇者を具体的に考案すること。
- ⑥工芸の文化人を招いた食談義に関わる業務
 - 本県の伝統的工芸品と食の魅力発信に寄与する実施内容を会場も含めて具体的に企画提案すること。
 - ・ 本県と伝統的工芸品と食がコラボレーションした内容とするよう努めること。
- ⑦加賀料理盛り付け教室に関わる業務
 - 盛り付け教室のレイアウト及び講師等について具体的に企画提案すること。
- ⑧企画展「工芸と茶道」に関わる業務
 - 登壇者及び実施会場等について具体的に企画提案すること。
 - ・ 企画展の内容、実施体制及び運営方法について具体的に考案すること。

(3) その他

- ①広報宣伝に関わる業務
 - 県内外からの誘客促進を効果的に図るため、費用対効果の高い広告案、及びパンフレット・ポスター・チラシ等による広報宣伝案を具体的に企画提案すること。
 - 「(2) 石川の工芸と食の魅力発信事業」と石川県の各部局や市町、民間団体等が行う工芸や食に関する事業について、本県の工芸や食の魅力を一体的かつ効果的に県内外へ発信できるよう、キャッチコピー及びロゴマークを具体的に企画提案すること。

※石川県の各部局が行う工芸や食に関する事業の例は別紙を参照すること。

②各種行事に関する事務管理

- 駐車場の誘導人員等、警備員の配置人数等について具体的に企画提案すること。
- 今回委託予定の業務を円滑に遂行するための事業実施体制を企画提案すること。
 - ・ スタッフ数等については可能な限り具体的に記載すること。

③その他

- 上記の他、本県工芸品の魅力発信に有効な方策等があれば企画提案すること（本提案の実施に要する費用も、上記委託料の上限額の範囲内とすること）。

7 質問の受付及び回答

実施要領及び仕様書に関する質問がある場合は、次により提出すること。

(1) 提出期限

令和6年5月31日（金）正午必着

(2) 提出方法

質問票【様式1】を電子メールにより提出し、送付後必ず電話で着信確認を行うこと。件名は、「第41回伝統的工芸品月間国民会議全国大会・石川大会開催業務委託募集への質問」とすること。

(3) 提出先

〒920-8580 石川県金沢市鞍月1丁目1番地
石川県庁行政庁舎12階
石川県伝統的工芸品月間推進協議会事務局
（石川県商工労働部経営支援課伝統産業振興室内）
電話番号：076-225-1526
メールアドレス：densan@pref.ishikawa.lg.jp

(4) 質問の回答

電子メール

なお、実施要領及び仕様書等の補足事項として、周知の必要があると認められる場合は、公募型プロポーザル参加申込書提出者に周知する。

(5) 留意事項

企画提案書の審査に係る質問、電話での質問は受け付けない。

8 参加申込書の提出等

本プロポーザルへの参加を希望する場合は、次のとおり参加申込書を提出すること。

(1) 提出期限

令和6年6月7日（金）午後5時必着

(2) 提出書類及び部数

- ① 参加申込書【様式2】〈1部〉

- ② 誓約書【様式3】〈1部〉※共同企業体の場合は、全ての構成員分を提出
- ③ 事業者概要書【様式4】〈5部〉
※直近3カ年（令和2～4年度）の決算書、定款、役員名簿、パンフレット等も各1部提出すること。
※共同企業体の場合は、全ての構成員分を提出すること。
- ④ 同種又は類似業務受注実績【様式5】〈5部〉
※国又は地方公共団体、外郭団体から受注した過去5年以内の契約内容がわかるの。
※実績を確認できる書類（契約書の写しなど）を各1部添付すること。
- ⑤ 共同企業体協定書（写）〈1部〉
※共同企業体を結成して参加する場合に提出すること。
- ⑥ 石川県が発行する納税証明書（写し可）〈1部〉
※石川県の県税の納税義務を有する者のみ提出すること。
※提出日の3か月以内に発行されたものを提出すること。

（3）提出方法

持参又は郵送

※提出書類を郵送する場合、担当者に事前に電話連絡の上、記録が残る方法により提出期限までに必着させること。なお、封筒に「第41回伝統的工芸品月間国民会議全国大会・石川大会開催業務委託関係書類在中」と朱書きすること。

（4）提出先

上記7（3）に同じ。

なお、持参の場合の受付時間は、土・日曜日及び祝日を除く、平日の午前9時から午後5時迄とする。

（5）参加の辞退

参加申込書【様式2】を提出したにもかかわらず、事情等により参加を辞退する場合は、速やかに参加辞退届【様式6】を提出すること。

9 企画提案書の提出

（1）提出期限

令和6年6月12日（水）午後5時必着

（2）提出書類及び部数

① 企画提案書〈正本1部、副本9部〉

※企画提案書は、A4又はA3横、横書き、左綴じとし、表紙に「第41回伝統的工芸品月間国民会議全国大会・石川大会開催業務委託提案書」と記載すること。正本は余白に会社名を表示し、副本には企画提案書内に会社名を表示しないこと。

② 見積書（様式任意）〈1部〉

※留意事項

- ・宛先は「石川県伝統的工芸品月間推進協議会 会長 馳 浩」とし、一式計上ではなく、第三者により客観的な判断が可能な積み上げ方式とすること。（各項目の時間、単価が判断できる内容とする）
- ・見積金額の表示は、税抜き金額、消費税及び地方消費税、合計金額を明記すること。
- ・見積額が2（4）委託費用を上回った場合は、審査の対象としない。

（3）提出方法

持参又は郵送

※提出書類を郵送する場合、担当者に事前に電話連絡の上、記録が残る方法により提出期限までに必着させること。なお、封筒に「第41回伝統的工芸品月間国民会議全国大会・石川大会開催業務委託関係書類在中」と朱書きすること。

（4）提出先

上記7（3）に同じ。

なお、持参の場合の受付時間は、土・日曜日及び祝日を除く、平日の午前9時から午後5時迄とする。

（5）留意事項

- ・提出できる企画提案書は1案とする。
ただし、上記6（3）①において提案を求めているキャッチコピー及びロゴマークは3案まで提案可能とする。
- ・提出期限までに提出しない者は辞退したものとみなす。
- ・一度提出した企画提案書等はこれを書き換え、引き換え又は撤回することはできない。
- ・企画提案書の記載が、特許権など日本国の法令に基づいて保護される第三者の権利の対象となっているものを使用した結果生じた責任は、提案者が負うこととする。
- ・提出された企画提案書は、審査に必要な範囲において複製する。

10 審査方法

（1）選定基準

協議会が別途定める審査委員会において、別紙「企画提案審査採点表」の審査項目に従って、提出された企画提案書等について評価を行い、委託業者1者を選定する。

（2）その他

- ①本企画提案の応募に係る経費はすべて提案者の負担とする。
- ②提出された書類は返却しないものとする。
- ③審査結果は速やかに全参加者に通知する。

11 委託契約の締結について

- (1) 選定された業者との間で、別添の業務委託仕様書に記した業務を一括して委託するための委託契約を締結する。委託料及び契約の詳細については、業務委託仕様書に定めるもののほか、別途協議して決定する。
- (2) イベント運営等に関する重要な事項については、その都度、協議会の指示に従い、業務を遂行するものとする。

1 2 問い合わせ先

石川県伝統的工芸品月間推進協議会事務局 担当：山元・柿崎

(石川県商工労働部経営支援課伝統産業振興室内)

電話番号：076-225-1526

メールアドレス：densan@pref.ishikawa.lg.jp

〒920-8580 石川県金沢市鞍月1丁目1番地 石川県庁行政庁舎12階

【様式1】

第41回伝統的工芸品月間国民会議全国大会・石川大会
開催業務委託【質問票】

令和 年 月 日

質 問 票

1 質問者

事業者(共同企業体)名： _____

担当者職・氏名： _____

電 話 番 号： _____

F A X 番 号： _____

E - m a i l： _____

2 質問事項

項目		
内容		
項目		
内容		
項目		
内容		

※送付先 石川県伝統的工芸品月間推進協議会事務局
(石川県商工労働部経営支援課伝統産業振興室内)
〒920-8580 石川県金沢市鞍月1丁目1番地 石川県行政庁舎12階
TEL 076-225-1526 (直通)
メールアドレス：densan@pref.ishikawa.lg.jp

【様式2】

第41回伝統的工芸品月間国民会議全国大会・石川大会開催業務委託
【公募型プロポーザル参加申込書】

令和 年 月 日

石川県伝統的工芸品月間推進協議会

会長 馳 浩 様

第41回伝統的工芸品月間国民会議全国大会・石川大会開催業務委託に係る公募型プロポーザル実施要領及び仕様書の内容を了解し、募集に参加したいので関係書類を添えて申し込みます。

1 単独企業の場合

事業者名	
代表者職氏名	
所在地	

2 共同企業体の場合（記入欄が不足した場合は記入欄を追加し、全ての共同企業体構成企業について記載してください。）

共同企業体名	
代表構成員名	
代表者職氏名	
所在地	

構成員名	
代表者職氏名	
所在地	

構成員名	
代表者職氏名	
所在地	

3 担当者連絡先

事業者名		部署名	
役職名		氏名	
郵便番号		所在地	
電話番号		FAX番号	
メールアドレス			

誓 約 書

令和 年 月 日

石川県伝統的工芸品月間推進協議会

会 長 馳 浩 様

事業者名： _____

所在地： _____

代表者職氏名： _____

以下の資格要件は、事実と相違ないことを誓約します。

- ・ 地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4の規定に該当しない者であること
- ・ 石川県から競争入札の指名停止または見積合わせへの参加排除を受けて、参加申込書及び企画提案書受付期間において、指名停止または参加排除期間中にある者でないこと
- ・ 参加申込書及び企画提案書受付期間において、会社更生法（平成14年法律第154号）第17条の規定に基づく更生手続開始の申立て、民事再生法（平成11年法律第225号）第21条の規定に基づく民事再生手続開始の申立て又は破産法（平成16年法律第75号）に基づく破産手続開始の申立てがなされていない者であること
ただし、会社更生法に基づく更正手続開始、又は民事再生法に基づく再生手続開始の決定を受けている者は、申立てがなされていないものとみなす
- ・ 次のアからオまでのいずれにも該当しない者であること
 - ア 役員等（個人である場合にはその者を、法人である場合にはその役員又はその支店若しくは常時契約を締結する事務所を代表する者をいう。以下、同じ。）が暴力団員（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成23年法律第77号）第2条第6号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。）である者
 - イ 暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第2条第2号に規定する暴力団をいう。以下同じ。）又は暴力団員が経営に実質的に関与している者
 - ウ 役員等が自己、自社若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもって、暴力団又は暴力団員の利用等をしている者
 - エ 役員等が、暴力団又は暴力団員に対して資金等を供給し、又は便宜を供与するなど、直接的又は積極的に暴力団の維持運営に協力し、又は関与している者
 - オ 役員等が暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有している者

【様式5】

第41回伝統的工芸品月間国民会議全国大会・石川大会開催業務委託
【同種又は類似業務受注実績】

令和 年 月 日

石川県伝統的工芸品月間推進協議会
会長 馳 浩 様

事業者名： _____

所在地： _____

代表者職氏名： _____

第41回伝統的工芸品月間国民会議全国大会・石川大会開催業務委託に係る同種又は類似業務受注実績は次のとおりです。

1	事業名称 (イベント名)		開催会場	
	主催者 (発注者)			
	契約期間	年 月 日 ~ 年 月 日 (開催年月日 年 月 日 ~ 年 月 日)		
	事業費			
	業務内容 (業務箇所 及び入場者数を付記)			
2	事業名称 (イベント名)		開催会場	
	主催者 (発注者)			
	契約期間	年 月 日 ~ 年 月 日 (開催年月日 年 月 日 ~ 年 月 日)		
	事業費			
	業務内容 (業務箇所 及び入場者数を付記)			
3	事業名称 (イベント名)		開催会場	
	主催者 (発注者)			
	契約期間	年 月 日 ~ 年 月 日 (開催年月日 年 月 日 ~ 年 月 日)		
	事業費			
	業務内容 (業務箇所 及び入場者数を付記)			

※規模の大きなものから順に3事業を記載

記載事業者が中心となって実施した事業に限る (下請けや部分的な実績は除く)

【様式6】

第41回伝統的工芸品月間国民会議全国大会・石川大会開催業務委託
【公募型プロポーザル参加辞退届】

令和 年 月 日

石川県伝統的工芸品月間推進協議会
会長 馳 浩 様

事業者名： _____
所在地： _____
代表者職氏名： _____

第41回伝統的工芸品月間国民会議全国大会・石川大会開催業務委託に係る公募型プロポーザルに参加申し込みをしましたが、都合により辞退します。

担当者連絡先

職・氏名	
電話番号	
FAX番号	
メールアドレス	

※送付先 石川県伝統的工芸品月間推進協議会事務局
(石川県商工労働部経営支援課伝統産業振興室内)
〒920-8580 石川県金沢市鞍月1丁目1番地 石川県行政庁舎12階
TEL 076-225-1526 (直通)
メールアドレス：densen@pref.ishikawa.lg.jp

石川県各部局が全国大会に合わせ開催する事業（予定）

別紙

食を彩る工芸展【県立美術館】

11/9(土)～12/8(日) 県立美術館

・第1部「いしかわの食と工芸」

「もてなす心」、「自然を尊ぶ」、
「菓子を愉しむ」の3つのゾーンで、
それぞれに応じた食と器の空間を演出



・第2部「気鋭作家による3つの饗宴」

本県の実力派工芸作家数名が一年を
かけて制作した椀や皿などを
料理、酒、茶の3つのゾーンで展示。
それぞれの作風で共演。



着地型旅行商品の造成【文化振興課】

10月～12月

美術館特別展のガイド付き鑑賞や食と工芸の解説を聞きながら加賀料理を味わう高付加価値な体験ツアーの開催

いしかわの食文化まつり【地域振興課】

11/9(土)～10(日) 四高記念公園

本県のご当地グルメのほか、
北陸新幹線沿線県のグルメを提供



北陸デスティネーションキャンペーンとの連携及び オープニングイベントで工芸品の販売【観光戦略課】

10月～12月

- ・旅行会社に工芸と食を
テーマとしたイベントを告知
- ・オープニングイベント（10/5～6）
で伝統的工芸品の販売

